

---

## CSK Winテクノロジー、メール誤送信防止ソリューションで Microsoft® Office 365 を正式サポート

---

株式会社CSK Winテクノロジー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:古宮 浩行、以下 CSK Winテクノロジー)は、クラウド版の誤送信防止ソリューション「PlayBackMail(プレイバックメール) Online」において、マイクロソフトのクラウドサービス「Microsoft Office 365(以下 Office 365)」の正式サポートを発表します。

### 1. 背景

CSK Winテクノロジーでは、2008年4月に電子メール誤送信防止製品「PlayBackMail」を発表し、2011年1月にはクラウド環境版の「PlayBackMail Online」を提供開始しました。

現在、多くの企業が「所有から利用へ」の流れの中で、クラウド型のシステムを導入しています。特に、Webブラウザから電子メールやWeb会議、Microsoft Officeのアプリケーション、ファイル共有などが利用できることから、マイクロソフトのクラウドサービス Office 365の導入を検討する企業が増加しています。

その一方、クラウド型のWebメール環境では、従来の自社設置(オンプレミス)環境と同等のセキュリティ機能が十分にサポートされていない場合があり、Office 365をご利用のお客様からWebメールの環境でメール誤送信防止を行いたいとのご要望を多くいただいております。

### 2. 概要

こうした背景を受け、「PlayBackMail Online」において Office 365 を正式にサポートいたします。

「PlayBackMail」は、送信メールを一定時間保留し、保留時間内であれば誤送信に気付いた送信者自身が、Web インターフェイスから誤送信メールを削除することができるサービスです。メールの保留、宛先の BCC 変換、添付ファイルの自動暗号化、上長承認機能、第三者による保留中メール削除機能という強力な誤送信対策機能を持ち、これまで約 30,000 ユーザーにご利用いただいております<sup>※1</sup>。

今回の Office 365 正式サポートによって、Office 365 の Web メールから「PlayBackMail Online」の強力な誤送信防止機能がすべて利用可能となります。Office 365 をご利用のお客様は、クラウド型サービスのコスト削減や利便性といったメリットに加えて、メール送信時の事故による機密情報漏えいの防止を実現できます。

CSK Winテクノロジーは、「PlayBackMail Online」の開発元として、パートナー各社を通じて販売およびサポートを行います。2012 年末までに 30,000 クライアントへのサービス提供を見込んでいます。

※1 出典:株式会社ソースポッド発行「国内メール誤送信防止市場分析レポート 2011」

■「PlayBackMail」の公式サイト(<http://www.playbackmail.com/>)

メールをご利用のすべてのお客様に向けて、クラウドを活用したメール誤送信防止やメールコミュニケーションの改善について、最新の情報をご提供してまいります。

## ■ご提供開始日

2011年11月9日

## ■PlayBackMail Online ご提供価格

- ・初期費用: 99,800 円(税別)
- ・月額費用: 150 円/1 ユーザー ライセンス(税別)  
5 ユーザーからお申し込みいただけます。

## ■PlayBackMail Online の主な機能

### ・PlayBack 機能

送信メールを一旦保留します。宛先の間違いや添付ファイル忘れなどのミスに気がついたユーザーは、Web ブラウザから隔離領域にアクセスし、メールを削除して送信をキャンセルすることができます。削除されなかったメールは、あらかじめ設定しておいた時間が過ぎると自動的に配信されます。

### ・第三者 PlayBack 機能

宛先に入れられた社内の第三者や、あらかじめ設定されたメンバーが、送信者に代わって、メール送信をキャンセルできます。

### ・上長承認機能

社外宛でのメール送信時に、上長の承認を得てからでないと送信できないよう制限できます。

### ・添付ファイルの Zip 形式暗号化機能

添付ファイルを自動的に暗号化 Zip ファイルに変換し、復号パスワードを送信者に送ります。送信者は、復号パスワードが通知されてからあらためてメールの宛先や添付ファイルの内容を確認し、間違いがなければ相手先に復号パスワードを通知します。

### ・Bcc への強制書き換え機能

宛先に一定数以上のアドレスが含まれる場合に、宛先を強制的に Bcc に書き換えます。大量のアドレスを宛先に指定してダイレクトメールを配信してしまった場合でも、Bcc での配信となるため、メールアドレスの流出を防ぐことができます。

### ・多言語対応

ユーザー操作画面が、日本語/英語/中国語(簡体字)に対応しています。

## ■関連 URL

<http://www.playbackmail.com/>

以上

【株式会社CSK Winテクノロジーについて】( <http://www.cskwin.com/> )

マイクロソフト社の世界初の合弁会社として設立された株式会社CSK Winテクノロジーは、Windows ソリューションに関する豊富な経験とノウハウを活かし、Windows Server Systemを中心としたコンサルティングを推進しています。Windows 環境を強化する最先端のソフトウェア製品を開発・販売しており、Sendmail やセキュリティ関連製品を中心に、幅広いラインナップを取り揃えています。『SCSKグループ唯一の Windows ソリューション専門特化企業』として、マイクロソフト社との強い協力関係のもと、セキュリティ強化から情報の戦略的活用まで付加価値の高いサービスを提供しています。

■本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社CSK Winテクノロジー  
営業部

Email: [sales@cskwin.com](mailto:sales@cskwin.com)

Tel: 03-3343-2522

■報道関係お問い合わせ先

株式会社CSK Winテクノロジー  
企画推進部 販売企画課

Tel: 03-3343-2513

Email: [cwt-pr@cskwin.com](mailto:cwt-pr@cskwin.com)

※Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※記載された内容は発表日現在の情報です。また、文中に記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。